

～総務省からのお知らせ～

政治家の寄附禁止に係る啓発へのご協力をお願いします

年末年始はお歳暮やお年賀等贈り物の機会が増える時期です。先日、政治家の寄附禁止に関する通知を發出しておりますが、各団体で発行される広報誌、HP、SNS等、各媒体を活用した積極的な啓発へのご協力をお願いいたします。

※広報誌の原稿データは、事前にご相談の上、ご利用いただくことができます。



【公開ページURL※12月号参照】

https://www.soumu.go.jp/menu_news/kouhoushi/koho/index.html

～若者向け啓発活動紹介～

大学祭への選挙啓発ブース出展による啓発活動

(福井県明るい選挙推進青年活動隊CEPT)

私たちCEPT（「Clear(Clean) Election Promotion Team」の略）は、若者の投票率向上を目標に、日々活動しています。例年、メンバーが通う大学を中心に、大学祭への選挙啓発ブースの出展を行っており、今年度は福井大学と福井県立大学で啓発活動を行いました。

大学祭では、選挙を身近に感じてもらえるように、架空の地域「めいすい村」の立候補者となって選挙公報の作成を体験する企画や、作成された選挙公報をもとに行う模擬投票を実施しました。また、選挙に興味を持ってもらえるような豆知識等の展示を行いました。

当日は、豆知識等の展示を見て会話をする様子や、実際の投票用紙と同じ素材で作られた模擬投票用紙に興味を示す様子が見られました。模擬投票の投票者数は、福井大学で50名、福井県立大学では2日間で合計142名と、多くの方に来場していただくことができました。

今後も若者へ向けた啓発活動に取り組んでいきます！



▲大学祭での模擬投票の様子



▲福井県明るい選挙推進青年活動隊CEPTのメンバー

～主権者教育アドバイザー紹介～

令和5年10月に徳島大学で講演しました！

主権者教育アドバイザー 光延 忠彦（鳥根県立大学地域政策学部教授）

10月23日（月）、徳島大学文理両分野の、主に1、2年次生を対象に、2回、「戦後徳島県の国政選挙」について話す機会がありました。

主権者教育の目的の一つは投票率の向上を目指すことですが、こうした理解に加えて、そもそも「選挙をするとは、どのようなことなのか」、民主的な「物事の決まり方」について、徳島県の衆議院選挙における特徴等、政治意識の観点から解説しました。つまり、「選挙に行こう」を側面から強調する「棄権しても、政治に無関心であっても議員は選出されるし、一旦、選出されれば、物事は手の届かないところで決まってしまう、それでも良いのですか」という問いでした。

後日、受講者へのアンケートを分析してみても、講義の意義はあったのかなと思われました。徳島県選管や徳島大学の関係者には良机を頂きました。



▲講演の様子

～明るい選挙推進協会からのお知らせ～

“成人式向けパンフレット”及び“寄附禁止周知用リーフレット”を作成しました

主に、二十歳の集い（旧成人式）等で配布いただくための選挙啓発パンフレットが完成し、現在、御希望いただいた選挙管理委員会にお送りしています。今年度のパンフは、これまでと大きく趣向を変え、文字数を極力減らし、若者啓発グループが考案したSNSのスタンプ風啓発画像や、最近若者に人気の短歌を随所に活用しました。

また、政治家・有権者間の寄附禁止規程を周知するためのリーフレットもあわせて作成し、送付いたします。どちらも後日、協会のホームページに掲載いたしますので、ご覧いただき、感想等メールでお寄せいただけたら幸いです。



▲成人式向けパンフレット



▲寄付禁止周知用リーフレット

【問合せ先】（公財）明るい選挙推進協会 Tel : 03-6380-9891
メール : cyouzakouhou@akaruisenkyo.or.jp

主権者教育だよりへの情報掲載について

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選管等の取組みを広く情報発信しています。自分たちの取組みやイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限りお応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月月末を予定しています。

【問合せ先】総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係 仁木・寺田・馬場

Tel : 03-5253-5574 Mail : senkyo.kanri@soumu.go.jp